

平成30年度 「夏の交通安全運動」

期間:7月11日(水)~7月20日(金)

- 飲酒運転根絶の日 :7月13日(金)
- 飲酒運転の根絶
- スピードダウンと居眠り運転の防止
- 全ての座席のシートベルトの着用

◆ 挟まれ・墜落・転落 注意 ◆
労災事故防止

◆ 交差点・バック事故 止まらず ◆

- STOP! 交差点事故 (前方不注意と車間距離)
- STOP! バック事故 (特に、構内・駐車場・現場内)

「あらゆる危険」を予測し、適切な判断と操作で、危険を回避できる運転をしましょう

バックする時は、
必ず、一旦降車して、後方の安全や高さなどを、目視確認しましょう

要注意 危険がひそむ 交差点

見落とすな! 『一時停止の標識』 確実な『一時停止』と左右の安全確認

交差点 信号が、「青」に変わった! チョット待て! もう一度、安全確認しよう

- 子供の飛び出しに要注意!
- 子供の自転車に要注意!

「脇見していた」

トラックとバイク衝突 バイクの男性死亡

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2018/7/5(木) 9:54

4日午後8時15分ごろ、兵庫県の市道でトラックとバイクが衝突し、バイクを運転していた男性(58)が搬送先の病院で死亡した。警察は自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、トラックを運転していた男性(47)を現行犯逮捕した。容疑を過失致死に切り替えて調べる。同署によると、現場はセンターラインがないほぼ直線の道路。トラックの男性は調べに「脇見をしていた」と話しているという。

釧路大楽毛 国道38号線 警察官はねられ意識不明の重体

路上の犬を捕まえようと

◇夜間、ヘッドライトは『遠目(ハイ・ビーム)』が基本...早期発見で事故防止◇

2018/7/7(土) 7:30

6日午後10時半ごろ、釧路市大楽毛3丁目の国道38号線で、犬を捕まえるため路上で作業をしていた釧路警察署の男性巡查部長が乗用車にはねられ、意識不明の重体です。警察は車を運転していた男性容疑者を自動車運転過失致傷の現行犯で逮捕しました。巡查部長は、「道路に犬がうろついている危険」との通行人からの通報を受け1人に対応していたという事です。

横断歩道のないところを渡っていた

軽トラックにはねられ、高齢女性死亡 近くには押しボタン式の信号があります

◇夜間、ヘッドライトは『遠目(ハイ・ビーム)』が基本...早期発見で事故防止◇

2018/7/5(木) 12:07

4日午後8時前、山口県の国道で道路を歩いて渡っていた高齢の女性が、軽トラックにはねられ死亡しました。現場は片側2車線の見通しのよいほぼまっすぐな道路で、近くには押しボタン式の信号があります。警察によりますと、女性は横断歩道のないところを渡っていたということです。

自転車で横断中の男性、車にはねられ、意識不明の重体

2018/07/04 16:00

4日午前11時ごろ、熊本県の国道で、自転車で道路を渡っていた男性(58)が、乗用車にはねられ、意識不明の重体です。警察は車を運転していた女性(57)から話を聞くなど原因を調べています。

トンネル内 観光バスが、停車中の大型トラックに追突 18人が病院へ

◇前方で...何が起きるかわかりません 車間距離を十分にとりましょう◇

◇2時間ごとに、15分休憩で 守ろう! 自分の命 他人の命◇

2018/7/4(水) 11:46

4日午前9時半ごろ、岩手県の国道のトンネルで、停車中の大型トラックに乗客と乗務員合わせて38人が乗った観光バスが追突しました。この事故で、2、3人の重傷者を含むバスの乗客18人が病院に運ばれています。全員意識はあるということです。警察はトラックがトンネルに停車していた理由などについて詳しく調べています。